

吹奏楽部、県代表として東北大会へ

全日本吹奏楽コンクール秋田県大会が秋田市で開催され、本校吹奏楽部は中学校小編成の部で見事金賞を受賞、東北大会への出場権（上位3校）を得ました。

部長の藤原悠斗さん、副部長の櫻田愛花さん、山谷ゆき乃さんにインタビューしました。

【全県大会はどうか】

- 悠斗さん「今までで一番の出来でした。演奏しながら、音が会場に響いている感覚が分かり、気持ちも乗りました。」
- 愛花さん「県北大会の課題を克服しようと、演奏を録音して改善を加えてきました。その成果を出すことができうれしかったです。」
- ゆき乃さん「緊張してミスしないか少し不安でしたが、演奏が始まると案外緊張もなく、演奏を楽しむことができました。」

【東北大会に向けての抱負を】

- 悠斗さん「音出しのタイミングの精度をチームとして更に高め、東北大会に臨みたいと思います。」
- 愛花さん「大会と一中祭が終われば3年生は引退です。仲間と音楽ができる時間を大切にして、東北大会も楽しんできたいです。」
- ゆき乃さん「ひとつひとつの音を大切にするとともに、それぞれの個性を生かして、会場に一中サウンドを届けてきたいと思います。」



東北大会は9月4日に福島県いわき市で開始されます。がんばれ、吹奏楽部！

学習状況は今年も良好

中学校3年生を対象とした全国学習状況調査が4月に実施されましたが、その結果が公表になりました。通常は国語と数学の2教科ですが、今年度は理科も加わりました（1, 2年生の県学習状況調査は12月に行われます）。

秋田県は各教科とも全国トップレベルの成績ですが、今年もその傾向は変わらず3教科とも全国平均を上回っています。

本校の平均点は、国語、数学は全国平均はもちろんのこと、県平均も上回りました。理科は県平均よりは若干下でした

が、全国平均は上回っています。3教科全体で見れば、良好な状況であることが分かります。

また、同時に行われた質問紙調査では、「授業でICTを活用しているか」という質問に対し、「当てはまる」と回答した割合が全国より大幅に高く、日々の取組の成果が現れました。その他、「地域をよくするために何をすべきか考えることがある」「学校に行くのは楽しい」の項目も「そうだ」の割合が高く、ふるさと教育等の成果とうれしく思っています。

今後、結果を分析して、これからの教育活動に生かしていきたいと考えています。